



ローターアクターによるロータリー補助金の利用

よくある質問

一般

Q：ローターアクトクラブはどのようにロータリー補助金を利用できますか。

A：2022年1月より、ロータリー財団の[地区補助金](#)を申請する地区は、使用計画にローターアクトクラブの活動を含めることができます。また2022年7月より、ローターアクトクラブも[グローバル補助金](#)を申請でき、地元または海外での奉仕活動を支援できます。

Q：ローターアクトクラブがロータリー補助金を利用できるようにするために、ロータリークラブと地区でどのような準備ができますか。

A：ロータリークラブと地区は以下を行うことができます：

- ローターアクトクラブがグローバル補助金申請の資格を得られるよう、補助金管理セミナーを修了することをローターアクターに勧める
- ローターアクターを地区委員会／小委員会に任命する
- 補助金プロジェクトでローターアクトクラブと協力する
- グローバル補助金プロジェクトにおけるローターアクトクラブの参加を記録する手続きを定める
- ローターアクターにファンドレイジング（資金調達）活動を手伝ってもらう
- ローターアクトの参加を増やすために、地区財団活動資金（DDF）の配分方法を変えることを検討する
- プロジェクトフェアへの参加をローターアクトクラブに奨励する
- 最新の会員情報をロータリーに報告するよう、地区内のローターアクトクラブに伝える

Q：ロータリー補助金を利用できるよう、ローターアクトクラブでどのような準備ができますか。

A：ローターアクトクラブと会員は以下を行うことができます：

- [ロータリーの補助金](#)について学ぶ

- 補助金管理セミナーに参加し、グローバル補助金申請の資格を得られるよう地区リーダーと協力する
- 地域社会調査の実施を手伝う
- 地区補助金またはグローバル補助金によるプロジェクトの実施に積極的に関わる
- 補助金プロジェクトのためのファンドレイジング（資金調達）活動の実施においてロータリークラブと協力する
- 補助金プロジェクトの広報やアドボカシー活動に参加する
- 補助金プロジェクトにおいて技術的、文化的、学問的な専門知識を提供する
- クラブの最新の会員情報をロータリーに報告する

Q：ローターアクトクラブは災害救援補助金を申請できますか。

A：いいえ。災害救援補助金は地区に授与されるものです。ただし、災害救援活動を実施するローターアクトクラブに対し、地区がこの補助金の資金を支給することができます。

Q：ローターアクトクラブは大規模プログラム補助金を申請できますか。

A：はい。大規模プログラム補助金の詳細は[こちらをご覧ください](#)。

Q：ローターアクターは、補助金を活用した研修に参加できますか。

A：はい。ローターアクターは、補助金を活用した研修（職業研修チームなど）に参加できます。ただし、利害の対立に関するロータリーの方針を遵守するため、ローターアクターが受益者となる補助金の場合、その会員が所属するローターアクトクラブが提唱者となることはできません。

Q：ローターアクターは、地区補助金またはグローバル補助金による奨学金を受領できますか。

A：はい。ロータリー財団管理委員会は、ローターアクターが地区補助金／グローバル補助金による奨学金の受領者になれることに同意しました。ただし、利害の対立に関するロータリーの方針を遵守するため、ローターアクターが受益者となる補助金の場合、その会員が所属するローターアクトクラブが提唱者となることはできません。

Q：ローターアクターは、職業研修チームのメンバーとなることができますか。

A：はい。ローターアクターは、職業研修チームの一員として研修を受けたり、研修を提供したりできます。グローバル補助金を利用して研修を提供するチームへの参加を希望するローターアクターは、関連する重点分野において少なくとも2年の職歴を有している必要があります。

Q：My ROTARYにある寄付関連レポートに、ローターアクターからの寄付も含まれますか。

A： はい。寄付関連のレポートにローターアクターからの寄付が含まれることにより、寄付者の認証やクラブの寄付額の確認がしやすくなります。これらのレポートはMy ROTARYから入手でき、ローターアクターも自分の寄付履歴を閲覧できるようになります。また、クラブ、地区、地域の役員は、所属するローターアクターのレポートを閲覧できるようになります。寄付データを含むレポートは、ロータリーのプライバシーの方針に従い、ロータリーの公式業務を目的としてのみ閲覧できます。財団の寄付関連レポートに関するご質問はannualfund@rotary.orgまでお寄せください。

グローバル補助金

Q：ローターアクトクラブがグローバル補助金を申請するには、過去にグローバル補助金に参加した経験が必要とされますか。

A： はい。ローターアクトクラブがグローバル補助金の提唱者となるには、過去にグローバル補助金でロータリークラブまたは地区と協力した経験が必要となります。

Q：グローバル補助金を申請するローターアクトクラブに必要とされる「グローバル補助金への参加経験」とは、どのような活動を指すのですか。

A： 下記の活動が「グローバル補助金への参加経験」として認められます：

- グローバル補助金の準備において地域社会調査を実施した
- グローバル補助金のための資金調達を行った
- グローバル補助金プロジェクトの広報活動に参加した
- グローバル補助金プロジェクトの実施に積極的に参加した
- グローバル補助金プロジェクトにおいて技術的サポートを提供した
- グローバル補助金プロジェクトの成果の測定と評価に協力した

Q：グローバル補助金を申請するローターアクトクラブの参加経験を確認するために、グローバル補助金へのローターアクトクラブの参加はどのように記録されるのですか。

A： グローバル補助金へのローターアクトクラブの参加は、地区が記録することになります。地区ロータリー財団委員長が申請書の承認を行う際に、この要件をクラブが満たしているかどうかを委員長が確認します。ロータリー財団でこの情報を記録することはありません。

Q：二つのローターアクトクラブが（一方が実施国側提唱者、もう一方が援助国側提唱者となって）グローバル補助金を提唱できますか。

A：いいえ。一方の提唱者がローターアクトクラブであれば、もう一方の提唱者はロータリークラブまたは地区である必要があります。

Q：ローターアクトクラブがグローバル補助金を申請する場合、誰が申請書の承認を行いますか。

A：ローターアクトクラブ会長がクラブを代表して申請書を承認します。

Q：ローターアクトクラブも補助金センターからグローバル補助金の申請を行うのですか。

A：2022年7月から、ローターアクトクラブも補助金センターからグローバル補助金を申請できるようになります。それよりも前に計画と申請書の準備を始めたい場合には、[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)を利用できます。

参加資格認定

Q：ローターアクトクラブは、地区補助金資金を利用するために参加資格認定が必要とされますか。

A：ロータリー財団は、地区補助金についてはローターアクトクラブに参加資格認定を義務づけていません。ただし、ロータリークラブとローターアクトクラブに対して地区がこの要件を適用している場合もあります。

Q：ローターアクトクラブは、グローバル補助金を利用するために参加資格認定が必要とされますか。

A：はい。ローターアクトクラブは、グローバル補助金への利用にあたって[参加資格の認定](#)が必要となります。

Q：ローターアクトクラブは、どのように参加資格の認定を受けることができますか。

A：地区リーダーに連絡し、会員が地区の補助金管理セミナーまたはラーニングセンターにあるオンラインの補助金管理セミナーに参加するための手配を行う必要があります。これに加え、地区リーダーから「クラブの覚書」を入手し、その内容を読んでこれに同意する必要があります。

Q：ローターアクトクラブの参加資格認定の状況を誰が記録しますか。グローバル補助金を申請する際に、認定を受けたことをローターアクトクラブが証明する必要がありますか。

A：ローターアクトクラブの参加資格認定の状況を記録する責任は地区にあります。地区リーダーは、補助金申請の一環として、ローターアクトクラブが認定を受けていることの確認を補助金センターから行います。

Q：ローターアクトクラブの補助金参加資格の認定について、どこでより詳しく知ることができますか。

A：My ROTARYの[参加資格の認定](#)をご覧ください。不明な点がある場合は、stewardshipdepartment@rotary.orgまでお問い合わせください。

地区のリーダーシップ

Q：小委員会にローターアクターを任命することが地区に義務づけられていますか。

A：いいえ。ただし、そうすることが奨励されています。ローターアクターに就任資格のない地区役職は、ガバナー、ガバナー補佐、地区ローターアクト委員長のみです。

Q：地区補助金委員会にローターアクターを含めることが地区に義務づけられていますか。

A：いいえ。ただし、そうすることが奨励されています。ローターアクターは、地区委員会において貴重な貢献をすることができます。